

2020年度 保守検査ミニシンポジウム開催案内 (オンライン講演会)

一般社団法人 日本非破壊検査協会
保守検査部門

(一社)日本非破壊検査協会保守検査部門は、11月27日に2020年度保守検査ミニシンポジウムをオンライン形式で開催します。既存技術、または新技術のプラント現場、社会インフラへの適用事例を紹介し、参加された皆様と保守検査に関する技術の情報共有を目的とした本シンポジウムは、災害対応ロボット開発の第一人者である京都大学の松野文俊先生による特別講演のほか、4件の一般講演の、計5件の講演があります。

コロナ禍のため初めてオンライン形式での講演会開催となりますが、保守検査に携わる皆様に十分魅力的かつ充実した講演内容と自負していますので、是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。なお部門登録個人会員および部門登録団体会員の皆様は本ミニシンポジウムに無料で参加できます。

本シンポジウムは、JIS Z 2305 非破壊試験技術者のレベル3再認証試験に適用できる、クレジット・システムに該当しております。英文の参加証明書を発行できますので、英文参加証明書をご希望の方は事務局までご連絡ください(発行にお時間をいただくことがあります)がご了承ください。

なお、このシンポジウムでの受信映像や発表資料の保存(画面キャプチャを含む)、録音、再配布は原則禁止です。必要な場合は、事前に発表者、ならびに主催者に許可を得てください。

日時：2020年11月27日(金) 13時30分～16時30分

開催方法：Zoomを利用したオンライン講演会

Zoomの使用法等については参加申込頂いた方にご案内いたします。Zoom接続に必要なインターネット環境、PC、マイク*、カメラ*は参加される方でご準備ください。

* PCに内蔵されている場合は不要です

参加費：

保守検査部門登録団体会員	無料 (論文集1冊を含む)
保守検査部門登録個人会員	
登壇者・座長	
上記以外のJSNDI正会員	¥2,000 (論文集1冊を含む)
非会員	¥3,000 (論文集1冊を含む)

*オンライン講演会のため論文集は後日配布になります

参加申込締切日：2020年11月19日(木)【オンライン開催】のため厳守の事

申込方法：協会ホームページ (<http://www.jsndi.jp/sciences/section/index10-3.html>) からお申し込み下さい。

問い合わせ先：(一社)日本非破壊検査協会 学術課 蒲生
電話番号 (03) 5609-4015 ファクシミリ (03) 5609-4061
電子メール：gamou@jsndi.or.jp

プログラム

開会挨拶

保守検査部門主査 津田 浩 ((国研)産業技術総合研究所)

13:30～13:40

座長：津田 浩 ((国研)産業技術総合研究所)

《一般講演》講演：15分、質疑応答5分

① 電圧データによるスポット溶接性能の管理強化

13:40～14:00

山本隆義 (エクストラネット・システムズ)

② 疲労き裂に対する運転中モニタリング技術の適用事例

14:00～14:20

戸ヶ崎 祐 (出光興産㈱生産技術センター)

(時間調整：14:20～14:30)

座長：鈴木裕晶 (千代田化工建設㈱)

③ 水素蓄圧器用低合金鋼の疲労損傷中のAE計測

14:30～14:50

岡野拓史 (JFEスチール㈱)

④ タイプ2蓄圧器のAE法による定期自主検査

14:50～15:10

高野俊夫 (JFEコンテナ㈱)

(時間調整：15:10～15:20)

座長：津田 浩 ((国研)産業技術総合研究所)

《特別講演》

消えるロボットを創りたい –生物型ロボットからレスキューロボットまで–

15:20～16:20

松野文俊 (京都大学)

閉会挨拶

保守検査部門主査 津田 浩 ((国研)産業技術総合研究所)

16:20～16:30